

第一回クライアント管理勉強会 【WEB】



**まだ使っているの？！
消費期限切れOS・ブラウザ
セキュリティ対策は？**



本日のプログラム



16:00～18:00 第一部 事例を交えたディスカッション

サポート期限切れになったWindows OS や、Internet Explorer を業務システムが対応していないことを理由に使い続けなければならないこともあると聞きます。

サポート期限切れのソフトウェアを使う上でのセキュリティ対策はどのようにすればよいか。

次々と巧妙化しているマルウェアやサイバー攻撃からこのような「PCを守る方法」を切り口に、システム管理者ならではの課題にフォーカスします。

18:10～19:00 第二部 座談会

第一部で「聞き足りない」「語り足りない」という方向けに交流の場をご提供します。

本日の進行メンバー



関野
(座長@東京)



嶋口
(座長@大阪)



福田
(PCNW事務局)

Zoom操作・音声ガイダンス

クオリティソフト社 PCNW事務局 関



第一部：前半

積水ポリマテック株式会社

経営管理本部 システム企画課 森厚 様



とある製造会社の不安全行動

PCNW2022

第一回クライアント管理勉強会

自己紹介



会社名	積水ポリマテック（株）	所属	システム企画課	
会社説明	製造業（詳細は次ページ）	お立場	社内インフラ全般	情シス歴9年
お名前	森厚（モリアツシ）	ひとこと	資格も専門知識もありません	

【略歴】

10数年間、制御系ソフトウェアの開発に従事した後、自社のシステム部門に異動。

もう開発はしたくなかったので、社内インフラを担当。

社内PCを **WindowsXP から Windows7** へ刷新するのを皮切りに、Wi-Fi環境の再構築、グループウェアの導入、さらに **Windows7 から Windows10** への移行を進める。

また、セキュリティ面が杜撰だったので、社内規程の整備や従業員向けのセキュリティ教育も担当。

サーバーからウォシュレットまで、電気で動くモノ全般を扱ってきたが、個人での対応に限界を感じ、2017年よりPCNW勉強会に参加。

会社紹介

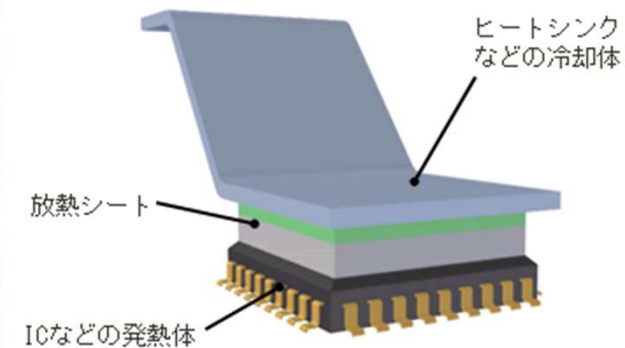


積水ポリマテック株式会社 (2017年より積水化学工業グループ)

従業員 国内：300名 / 海外：2,000名 (管理端末500台ぐらい)

所在地 埼玉県さいたま市 / 海外工場：中、秦、尼、蘭、米

主な製品 放熱関係 (グリス、放熱シートなど)



アジェンダ

1. 社内標準パソコン

従業員が使用しているパソコンのちょっと特殊な事情

2. 企業間電子取引

取引先との受発注にまつわる問題

3. 検査・測定機器

機器の老朽化にともなう隠された危機

1. 社内標準パソコン

自社調達 P C

- ・ 買い切り
- ・ 保守は最低限
- ・ 自社ウィルス対策
- ・ すべて自社管理
- ・ グループネットワーク入れず

グループ標準 P C

- ・ 4年リース
- ・ リース期間中はオンサイト保守
- ・ グループ指定ウィルス対策
- ・ 管理は親会社情シス部門
- ・ グループネットワークに入れる

Windows11の自動更新

自社調達 P C → アップデート通知を無効化した上で配布

グループ標準 P C → 一部で通知を**無効化せず**に配布



「気がついたら Windows11 でした」 案件が数件発生中



ユーザーに「**アップデートするな!**」と言っても無駄

→ 管理者がコントロールできるよう対策する必要あり

2. 企業間電子取引

EDI → Electronic Data Interchange

固定電話回線（モデム）を利用した電子商取引



各社独自のWebEDI へ移行（各社専用フォームを用意）



メーカーによっては **「Internet Explorer 縛り」** あり

IEからEdgeへ

IEのサポート終了（2022/6/15）をもって、グループ標準PCからはIEが起動できなくなる。（Edgeへ強制切替）

しかし、取引先によっては、**未だにIE縛りあり！**



Edgeの「**IE互換モード**」で逃げる

→ 人が決めたルールにはワリキリも必要

3. 検査・測定機器

普段使用するパソコン以外にも、検査装置や測定器などにも
WindowsOS が搭載されている。

10年以上前に導入したシステムが現役！



社内ネットワークからは切り離し、スタンドアロンで使用

(データ移動は**USBメモリを使うルール**)

工業用規格の機器は壊れない

専用機器は高額設備なので、しっかりメーカー保守に入っている。壊れても直してくれる。接続しているPCも、驚くほど**長寿命設計**になっている。



現場は「**使えなくなるまで使えば良い**」という意識（無駄なもったいない精神）



放置すると、いつまでも使い続けることになる

→ **OS更新の必要性**を説き、次年度予算を計画してもらおう

まとめ

- 100%安全な環境を構築するのは難しい
- リスクが低いならワリキリも必要
- 空いた時間を社員教育（意識改革）に充てる

全部ひとりで対応するのは無理です。

周りを巻き込み責任を分散しましょう。

第一部：後半

ディスカッション

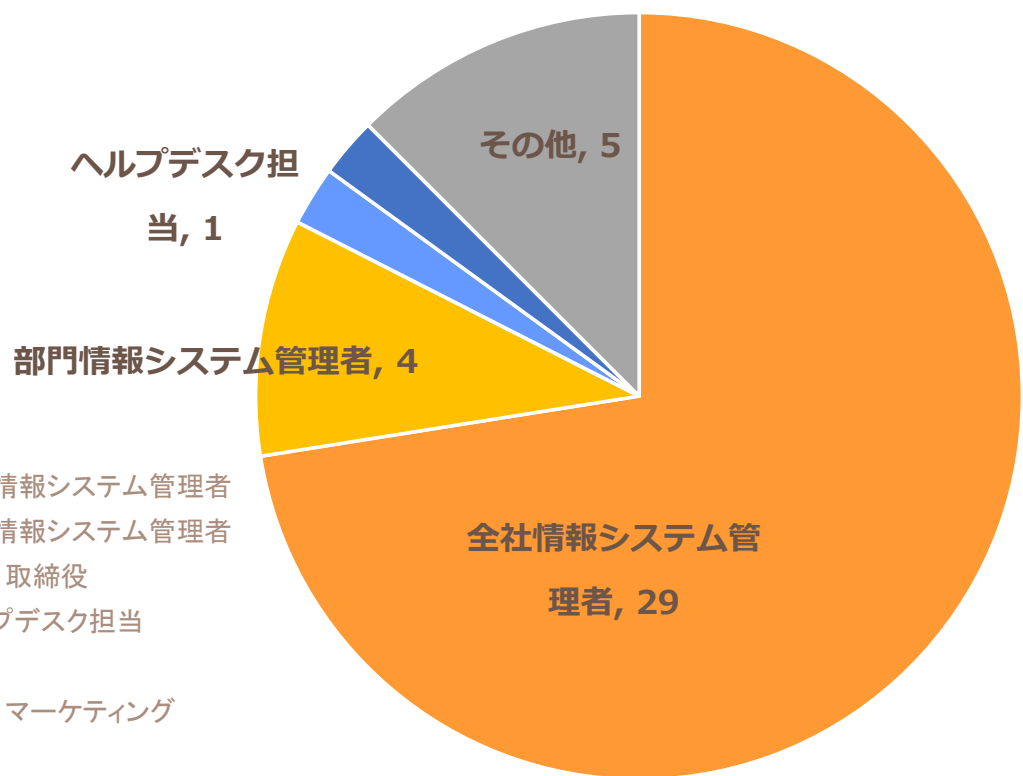
事前アンケート結果

事前アンケートにて「コメントすることに問題はありません」
と回答いただいた方には、
進行中に座長よりコメントをお願いさせていただきます。

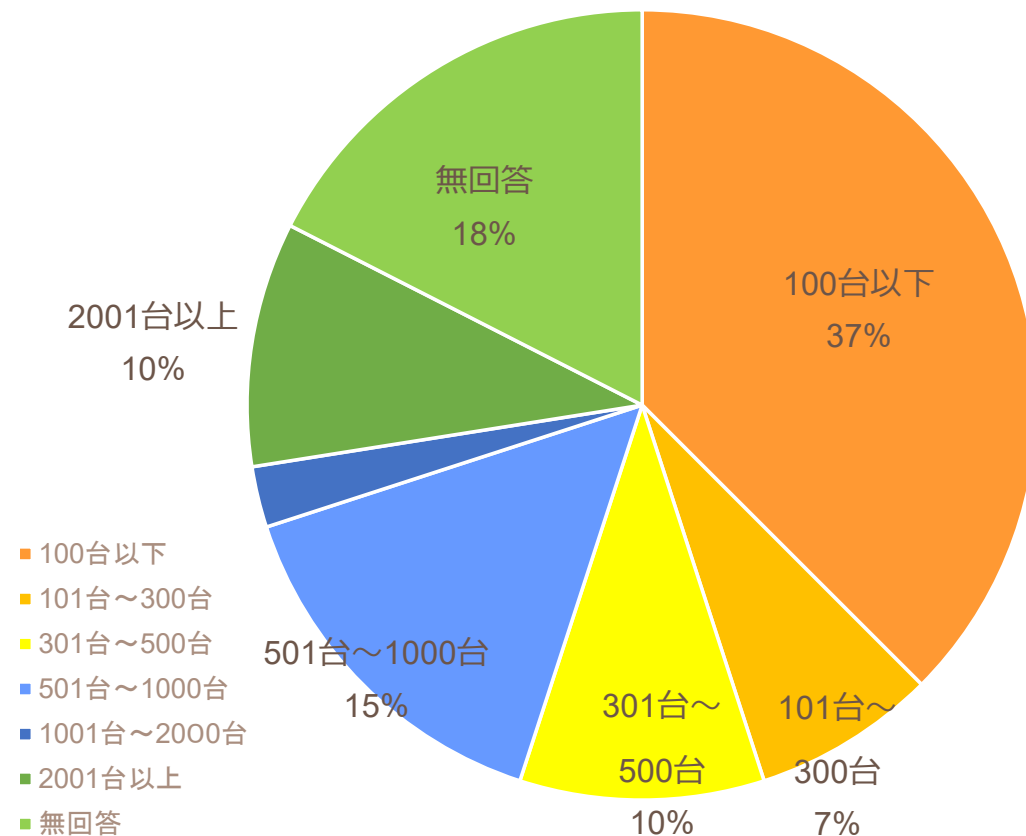
お申込者属性



【職種】



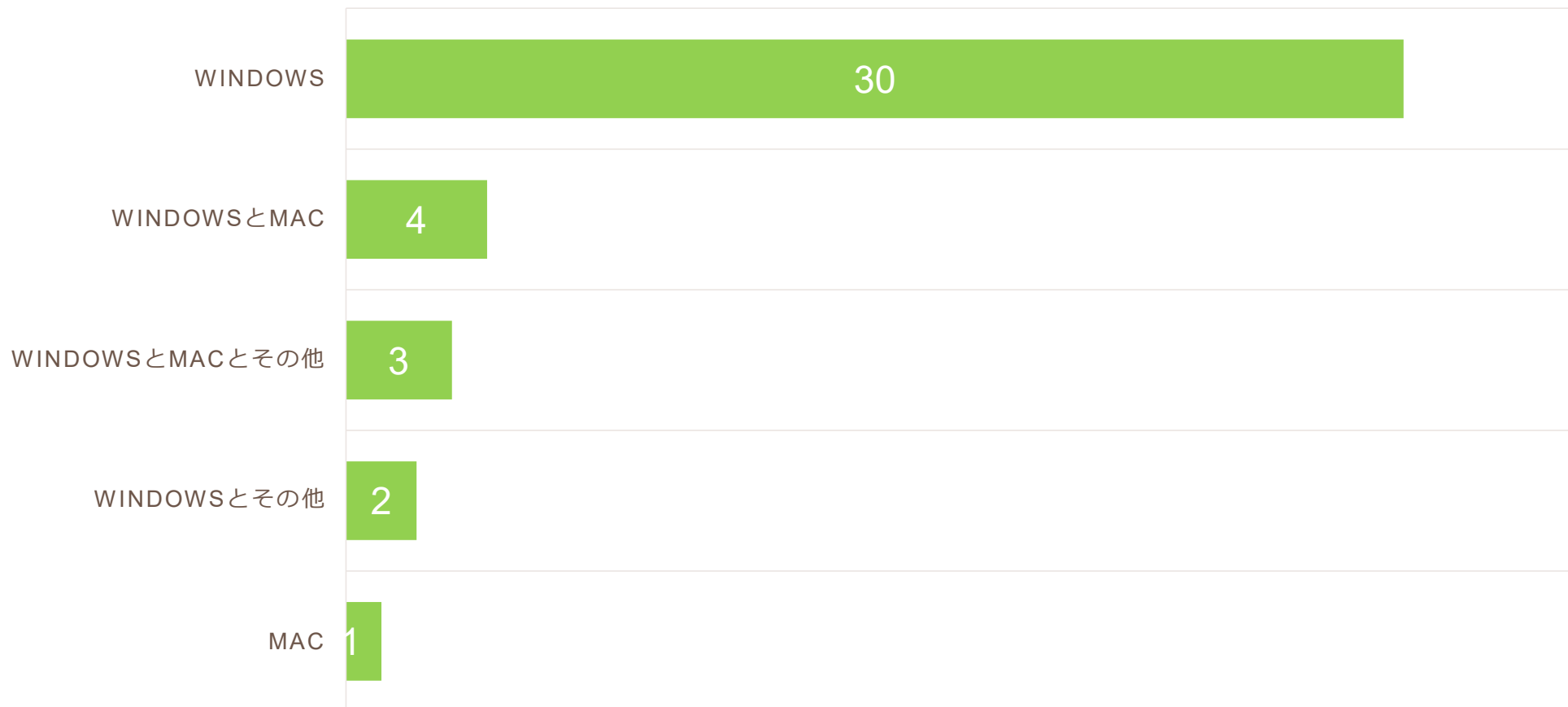
【PC管理台数】



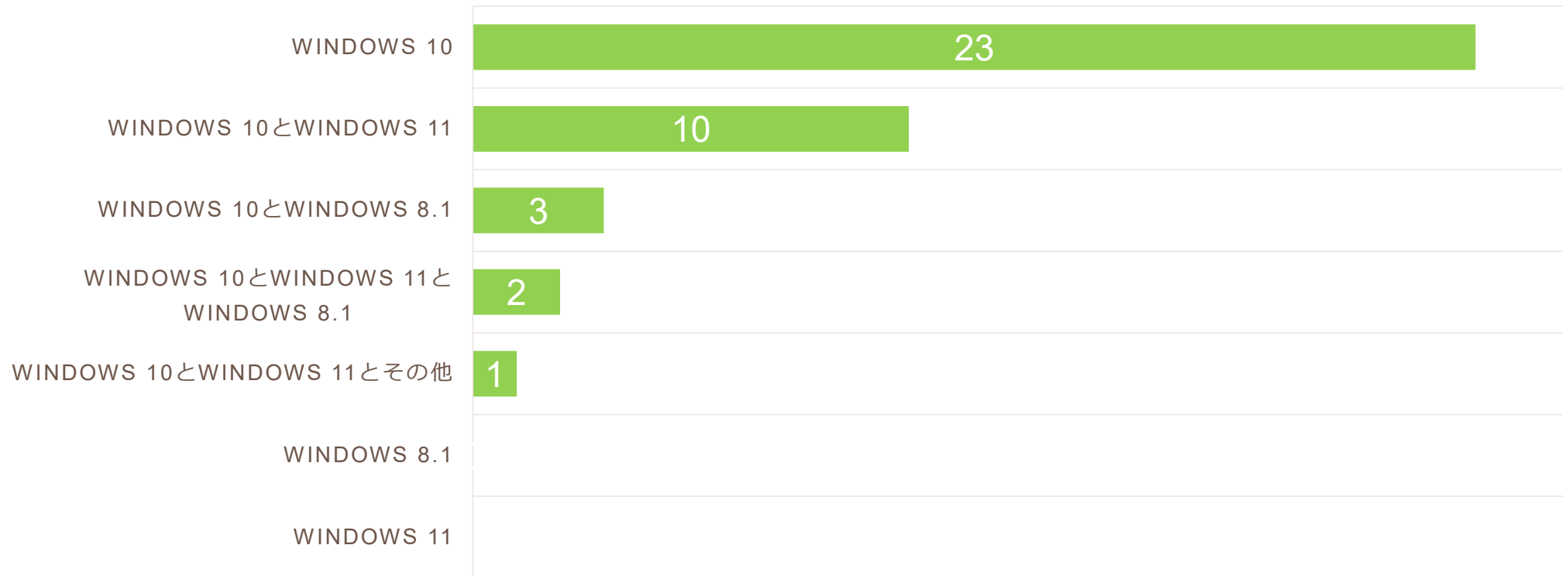
- 全社情報システム管理者
- 部門情報システム管理者
- 代表・取締役
- ヘルプデスク担当
- 開発
- 調査・マーケティング
- 営業
- その他

- 100台以下
- 101台~300台
- 301台~500台
- 501台~1000台
- 1001台~2000台
- 2001台以上
- 無回答

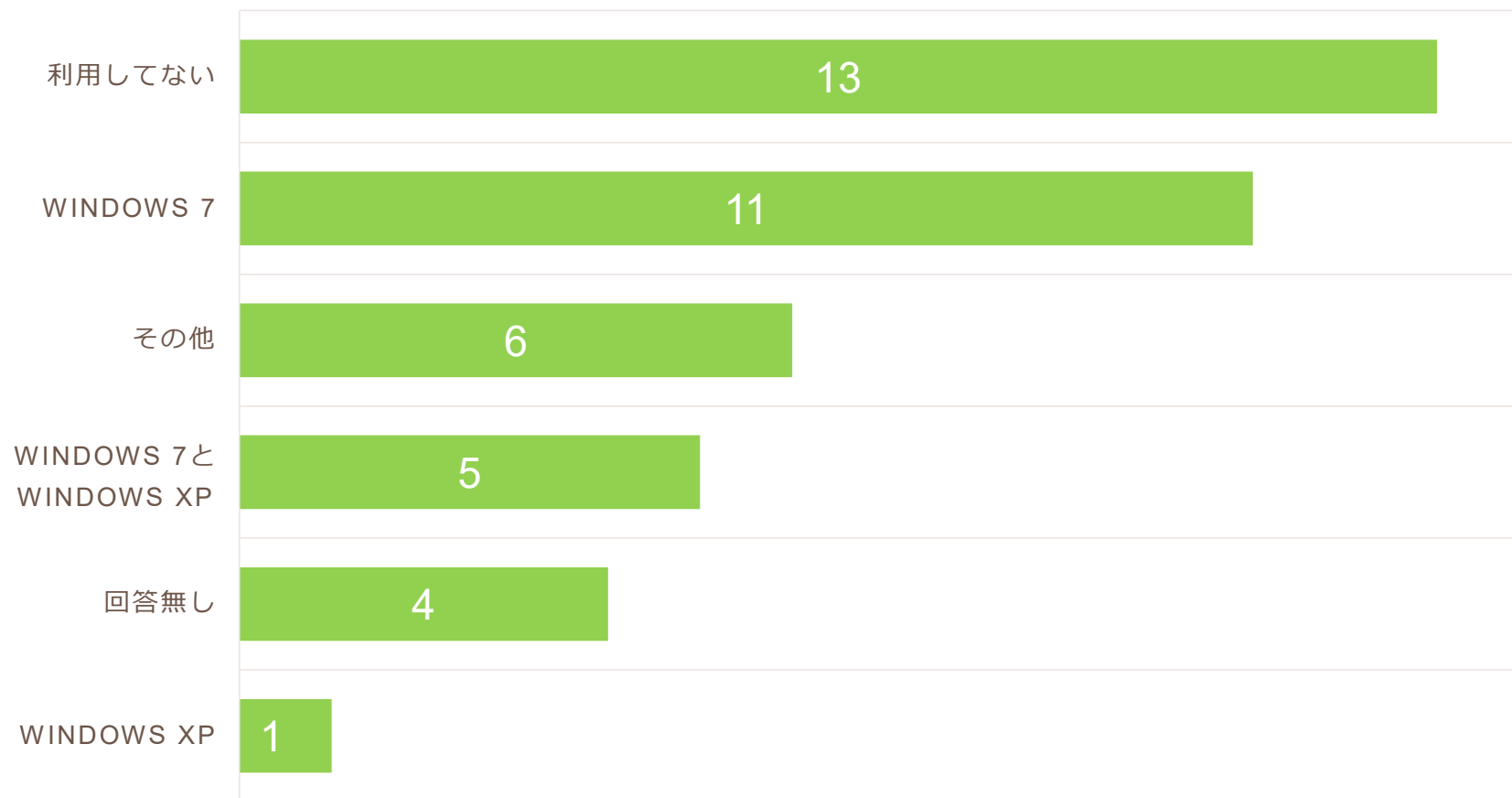
現在、御社でご利用のOSはどちらになりますか



Windowsをご使用の方、現在のOSを下記より選択してください



サポート切れのWindowsOSを一部でも利用していますか



サポート切れのWindowsOSを一部でも利用していますか : Windows7、Windowsxp、その他を利用する理由



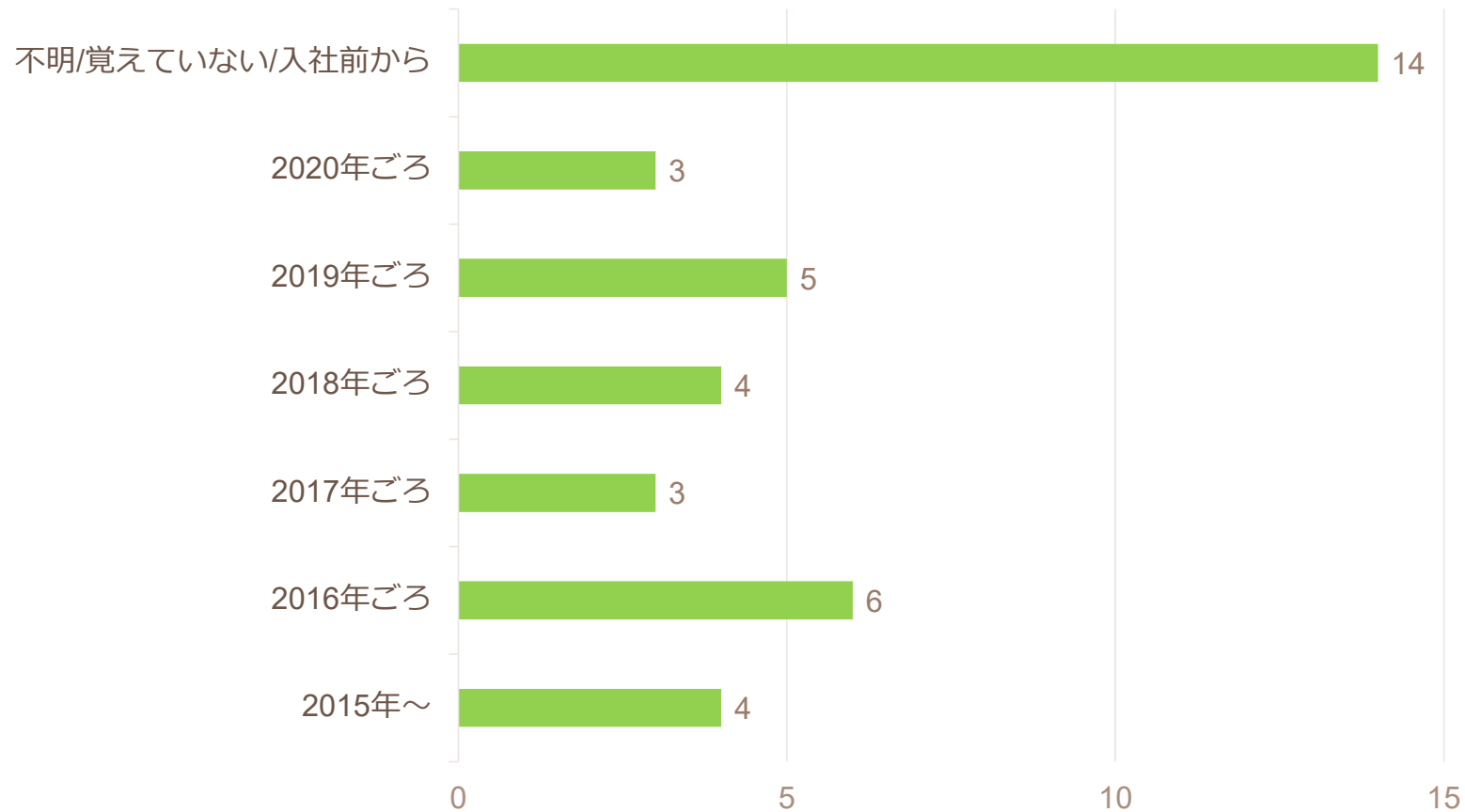
対象システムリプレイス中のため
業務システムの関係で
古いプロダクトだと、使っている開発ツールが新しいOSに対応していない等の理由により 一部プロダクト内でのみ古いOSを使いつづけている部分があるため。
時間がないから。お金が無いから。インターネット接続しないから。
検査機器の制御用OSがWindows7で、メーカーによるサポートが終了しているため。
試験測定器専用端末として導入。現在は販売停止。販売停止のCAD。
旧ソフトウェア依存
特定機械との接続のOSVerが更新されていない為。 但し、特定機械との接続専用で完全オフライン
古い設備の制御用（スタンドアロン）
工場や計測システム
新OSに未対応の業務システムを使っている
設備と接続するため

サポート切れのWindowsOSを一部でも利用していますか : その他のみの理由



予算無
レガシーアプリケーションのため
専用のシステムがある為
サポート期限切れなし
移行が大変な為
SIer業態でクライアント常駐プロジェクトがある為、クライアント方針に準拠する場合がある

Windows10を社内に導入したのはいつ頃か



2022/10/5 10:00時点の申込情報で集計：回答者40名

Windows10の導入時に利用中ソフトの未対応など、苦労されたこと

業務アプリが10対応しておらず、新規購入した

Officeを総入れ替えした。

未対応ソフト更新予算取

Win10でサポートされていないアプリがあるのは対応に苦慮した

導入が遅れたPCがある

独自の業務ソフトのインストール時などにエラーが多発し、インストール方法の確立やインストール後の動作確認が必要となった。

未対応ソフトを動かす機器のみ、おそろおそろインストールしました。何とか動いておりますが、未対応ソフトのリプレースを進めております。

クローズのネットワーク構築とルール策定

会社の共通システムは自身で確認。各自入れているものは各部署に対応を任せた。

グループ内での統制、ネットワーク接続ポリシーの徹底

CADソフトのVerUp対応、Excelマクロの確認

一斉に入替入れ替えなければいけないため、入替スケジュールなど手配が大変

Windows10の導入時に利用中ソフトの未対応など、苦労されたこと

強いて言えば使う人の不満
事前に全社に対してテスト機を配付する、十分な検証期間を設けるなどして対応した。
導入初期のころは、購入時にはじめからWindows10だったPCには必要最低限のアプリしか入れられなかった。アプリの前にOS慣れの問題が立ちはだかっていた。
社内システムの検証
システムのWindows10対応

対応状況を調べていたので特に問題なし (業務システムはWebアプリケーションの為、ブラウザ依存はあれ影響なし)
Web SaaSが多かったのであまり大変なことはありませんでした。
あまりなかった
特になし
入社前なので不明 / 不明

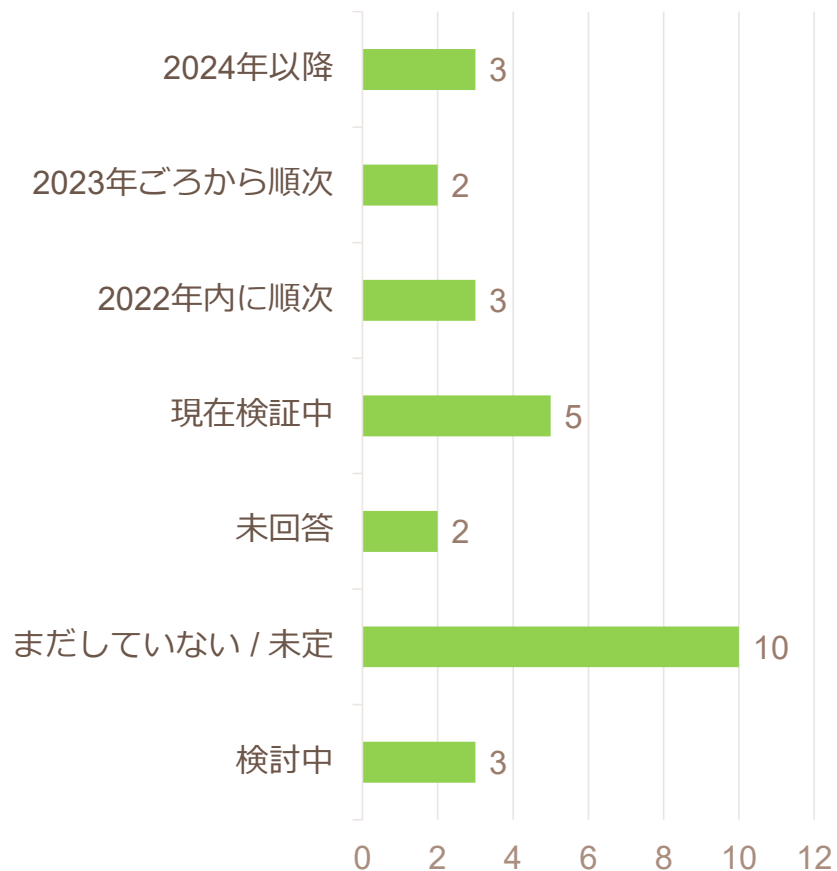
Windows10の（20H2→21H1などの）バージョンアップは、Microsoftのリリース後どの程度のタイムラグで行っていますか



即時	3名
1カ月～3カ月後	4名
3カ月～半年後	5名
半年～1年後	4名
不明 / 未確認	7名

比較的早いタイミングでキャッチアップ。
特に決めていない
3ヶ月は様子見、特に世間的に問題が出て無さそうなら適用
User自身で、EoSまでに対応。Userの状況は管理している
現在OS更新はユーザに委ねている状況。 端末管理の仕組みを入れ始めたので、今後考慮していくところかと思えます。
期間アプリケーションの対応状況
新バージョンでの社内システムの検証が終了後に配信
3年に1回程度。
サンプル機器に対してはリリース後早めに更新。動作など様子を見て、異常がないことを確認してから他機器に展開しています。
期限切れ3ヶ月前を目安に最新版へ
一つ飛ばし。この夏から21H2化している。
2つ前を適用

Windows10から11に変更する(変更した)タイミング



まだ全社的にWin11を使ってくれ、とは言えていない。 タイミングもまだ決まっていない。
10のサポ切れ(のタイミング)
2022年度から少しずつですが機器の更新に合わせてWindows11Proにしています。
4年のレンタル期間後に全てのPCがサポート切れと鳴らないように変更を開始する。
本年11月頃より順次展開予定
現状は行っている端末は少なめ
新規導入分より移行
早くとも2023年5月以降、五月雨式にやっていくと思います。
現在、数台購入し試験中です

Windows10から11に変更する(変更した)タイミングの理由



11の方針がまだ見えない。
今後バージョンアップを検討
現時点でアップデートする理由がない(10は動いてるし、11にするなら一から動作検証しないと怖くて入れられない)
Windows10のサポート切れを見据えて
Windows11対応の基幹システム更新がまだのため
サポートが切れるまではWin10を許容する
端末管理の仕組みを導入して走り始めたところなので 諸々確認が済んでからかなと。
win8.1対応
対応できないPCが多い
マシン能力

機器更新時にプリインストールでWindows10が選べなくなってきたため、致し方なく。
業務上、特にOS影響がないため
内製のソフトウェア含め、利用システムが大量
サポート切れのOSは使用しない方針。
全事業部によるシステム動作確認・各種セキュリティソフトの確認が済んだために開始
社内システム等の開発が追い付いていない。
定常業務の繁忙処理を優先するため、期を跨いでの移行が濃厚です。
Windows10サポート終了までに、順次入れ替える為
機種選定及び設定の検討を実施するため
不明 / 未回答

※ マーカーの方以外は変更前です。

変更前の方へ質問：いつ頃Windows11移行予定ですか

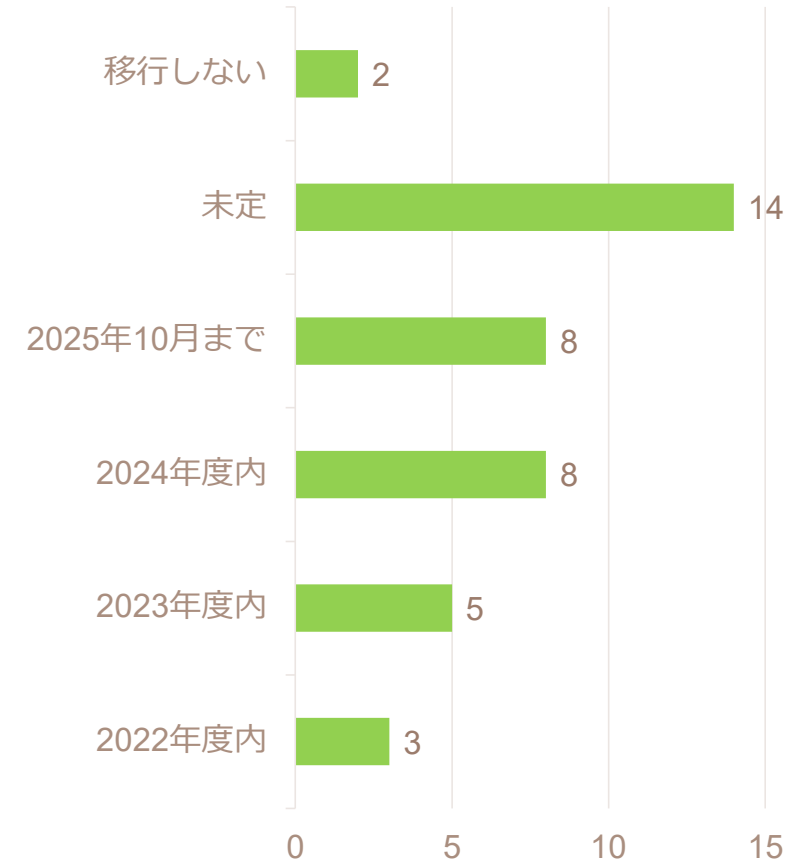


未定

EOLが近くなった際に検討予定
11にするメリットを現時点で享受できていない。
クライアント方針に準拠する必要がある為と、社内開発では主に開発アプリケーションの安定性の確保に重点が置かれる為。
PCの新規購入が必要だから
分からないから
メリットが無く、Windows10のサポートが終了するまでにWindows12がリリースされる可能性もあるから。
社内システム等の開発が追い付いていない。

移行予定

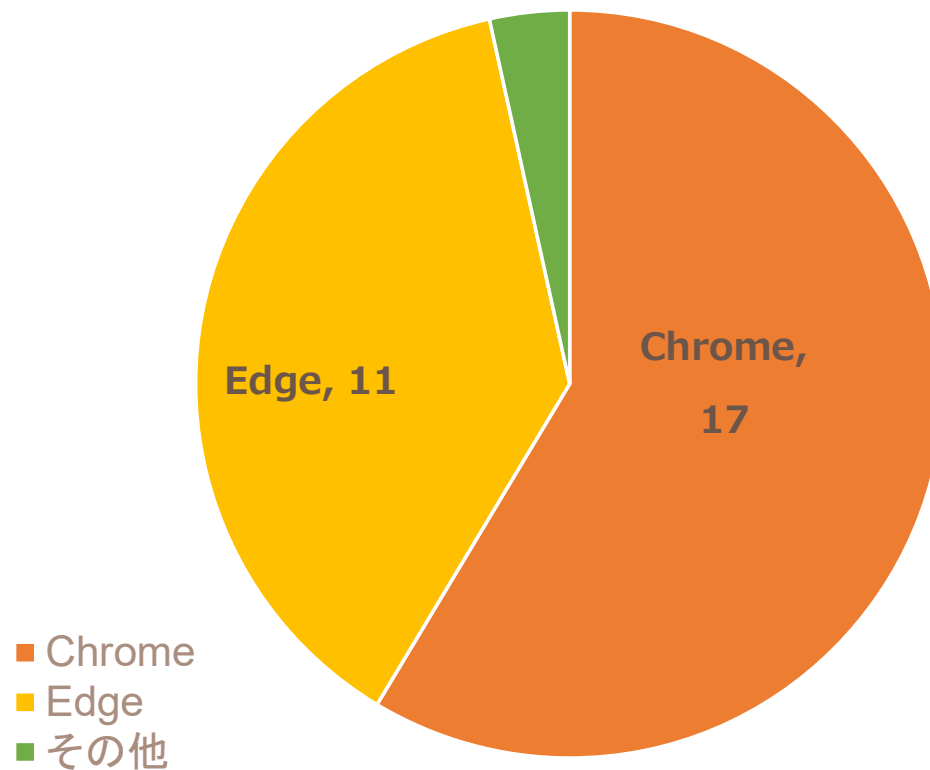
11にする必要性が現時点ではないため
社内利用ソフトウェアの対応確認・検証等
早く導入したいが、ひな形PCの検証に時間を要する
サポート期限終了日から半年程度余裕を持たせて終了を計画(トラブル等を考えて)
セキュリティを担保する為



Windows11へ移行する際の「気を付けたほうが良いこと」や「こんな苦労をした」などアドバイスやエピソード

KBチェックが2度手間
予想よりスムーズでした。大きな障害はありませんでした。
画面の違いに戸惑った
慣れた操作に惑う、今のところ個人対応
メニューやショートカットの変更（右クリック+Dで削除できない、など）タスクバーのタブの結合を外せない、設定とコントロールパネルが混在、の説明に時間がかかりました。
ドライバが対応していない場合がある
やはりOS慣れの時間は必要。
特にはない。SaaSをメインに使っているところなら、OSよりもChromeのバージョンアップのほうが重要 なはず。

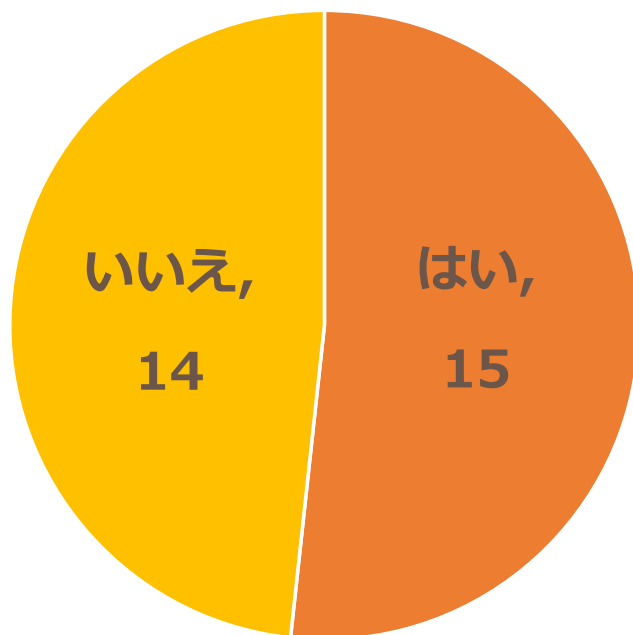
主に利用しているブラウザは何ですか



Internet Explorerを一部でも利用していますか



はい



一部のシステムでIEの機能依存のもの(証明書絡み)があり、EdgeのIEモードにて利用

取引先のEDIがIE指定のため

デジタル証明書のインストールツールがうまく動かない場合とWindows Server 2016などサーバOSの一部でGUI用に利用しています。

独自の業務アプリが安定稼働する実績があるから。

測定機専用PCで

銀行系システム / 社内システムで必要

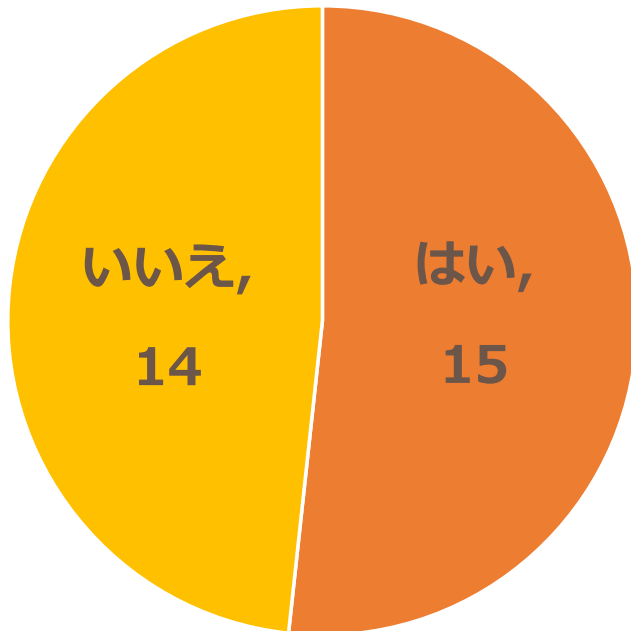
終了の案内以後も敢えて削除していないので、気にしない人間は使用しているはず。

特定のシステムベンダーへの問い合わせ時にIEでの情報取得を要求される。

Internet Explorerを一部でも利用していますか



いいえ



サポートが終了している為

IEは利用していないが一部EdgeのIEモードを利用(Chrome化対応前/更新を計画している社内システム、一部の社外サービス)

セキュリティを鑑みて。

全社的にはChromeを推奨しているため。IEが必要な場面も大半がUAのみ参照するものなので、拡張機能等で回避するよう周知している。IEのみ許可している全てのサイト滅べ、と思うmacユーザ。

IEに制限されているサービスを利用していない為

必要がない

